

校長メッセージ（11月）

水戸桜ノ牧高等学校常北校長

野内 俊明

＜秋は充実のとき、色づく山々に君は何を想う？＞

本校にとって10月はまさに充実のときを過ごしました。改めて生徒の皆さんの活躍を振り、これからの励みにしたいと思います。

- ◎ 10月6日（火）・・2年生が城里町への政策提案を行いました。9月に実施した2度のワークショップで町職員等の方のアドバイスを受け、パワーポイントを使つての堂々とした発表に町長さんから参考になったとの講評をいただきました。（10月9日の茨城新聞参照）
- ◎ 10月9日（金）・・3年に1度の体育祭、全校生が赤・青・黄・緑の4色のチームに分かれ、11種目の競技に一生懸命に取り組みました。教員も一緒になっていい汗を流しました。最後の種目、「全員リレー」では、大変な盛り上がりとなりました。
- ◎ 10月31日（土）・・「第23回ツール・ド・常北」がPTAや地域の方の協力を得て、爽やかに行われました。城里町を中心に約40キロを走り抜け、充実感とまさに秋の深まりを肌で感じました。欠席もなく全員が完走したことに感動です。
- * 茨城県高校総合文化祭「囲碁大会」（女子の部）で、本校囲碁部2年久貝友里さん（常北中出身）が優勝、2年長井綾乃さん（内原中出身）が3位と、大活躍を示してくれました。次も期待！

さて、11月になり、紅葉の美しさが話題となる季節となりました。皆さんも、色づく山々を見ながら、自分の将来について考えを深め、自分の目指す目標を確認しましょう。

（ツール・ド・常北のポスター）



（午後の部を元気にスタート）

